

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（10月7日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (10月7日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P. + 850 mm未満)	O.P. + 3,079 mm (10月6日16時から47 mm上昇)	O.P. + 3,089 mm (10月6日16時から10 mm下降)	—
	タービン建屋水位	O.P. + 2,821 mm (10月6日16時から10 mm上昇)	O.P. + 3,082 mm (10月6日16時から40 mm上昇)	O.P. + 2,919 mm (10月6日16時から22 mm下降)	O.P. + 2,929 mm (10月6日16時から18 mm下降)
	原子炉建屋水位	O.P. + 4,043 mm (10月6日16時から11 mm上昇)	O.P. + 3,142 mm (10月6日16時から44 mm上昇)	O.P. + 2,985 mm (10月6日16時から24 mm下降)	O.P. + 2,941 mm (10月6日16時から15 mm下降)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P. + 3,801 mm (初期値からの増加量5,018 mm, 10月6日16時から3 mm上昇) O.P. + 2,126 mm (初期値からの増加量2,852 mm, 10月6日16時から46 mm上昇) O.P. + 4,279 mm (床面からの水位483 mm, 10月6日16時から変化なし)		
滞留水の移送状況	1号機	—	2号機	3号機	4号機
		—	—	3号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋) 移送実施中 (10月4日10時26分～)	—
	5・6号機 —				
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 7月17日10時02分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 10月3日13時33分～ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	・9月7日13時33分～ 2号機タービン建屋東側に設置されているウェルポイント(バキュームによる強制的な排水設備)からの汲み上げ水を2号機タービン建屋に移送実施中。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。